

こちらでは、生物工学会誌第98巻（2020年）掲載の『バイオメディア』掲載記事（PDF）をご覧ください。バイオメディアは発行日から3ヶ月後に一般公開しています。

⇒[過去号掲載記事（記事種別）一覧はこちら](#)

| [1号](#) | [2号](#) | [3号](#) | [4号](#) | [5号](#) | [6号](#) | [7号](#) | [8号](#) | [9号](#) | [10号](#) | 11号 | 12号 |

タイトル	著者	頁
<第98巻 第10号>		
ブラック電気細菌たちが来た	岡本 章玄	549
哺乳動物の精子形成を体外で観察する	松村 貴史	550
ウイルスを捕まえる	秀島 翔	551
植物が春を認識して開花期間を決める仕組み	西尾 治幾	552
Agrobacterium法による形質転換の幅広い宿主への適用	小西 正朗	553
バイオセンサーによるドーパミンの可視化～記憶の分子メカニズム解明への道のり～	中本 千尋	554
<第98巻 第9号>		
環境中の微生物はどれくらい培養できるか？—反論につぐ反論—	磯部 一夫	498
オーダーメイドでヘルシーオイルを作るには	岡崎 久美子	499
アレルギー診断におけるIgE抗体値の意義	前田 恵	500
お酒の酵母の遺伝子事情	根来 宏明	501
<第98巻 第8号>		
バクテリアの塩基修飾	古田 芳一	439
ニジマスを産むヤマメ	林 誠	440
オーファン酵素を利用してバイオジェニックBTXをつくる	駒 大輔	441
遺伝子発現を翻訳レベルで調節しよう！	栗原 志夫	442
発酵食品製造で活躍する縁の下の力持ち—発酵食品製造に関わる放線菌たち—	鈴木 敏弘	443
<第98巻 第7号>		
畑の中の食中毒細菌	木嶋 伸行	368
微生物が使う通貨としての電子	加藤 淳也	369
"Sticky sugar"～RNAにもN結合型糖鎖？	和田 龍太	370
麴の品質は「表情」次第？	伊藤 一成	371
<第98巻 第6号>		
野外生態系研究のための環境DNA分析	潮 雅之	314
生きた細胞のゲノムを切り貼りする	安部 公博	315
Moco酵素よ、どうしてそんなに気難しい？	渡邊 寛子	316
細胞内で起きているタンパク質間相互作用をつかまえる	樋野 展正	317
みりんの歴史と技術	中村 寛	318
<第98巻 第5号>		
光合成のようで光合成ではない光利用戦略	中島 悠	255
赤血球による身体機能の拡張	小島 伸彦	256
ゲノム情報を利活用した休眠二次代謝の活性化	見崎 裕也・ 荒川 賢治	257

カイコは革命の風雲児？	坪田 拓也	258
< 第98巻 第4号 >		
光合成生物の光環境適応に関わる細胞内レドックス	田中 謙也 中西 周次	191
微生物, 非純粋培養のすすめ	萩原 大祐	192
ATP を駆動力とした物質生産	鈴木 伸	193
細胞生理機能を操る！人工の受容体から臨床応用まで	北口 哲也	194
古くて新しい交配による酵母の育種～新たな種（しゅ）から新たな酒（しゅ）へ	中山 俊一	195
< 第98巻 第3号 >		
植物の健康のために土壌微生物叢を整える	西岡 友樹	130
培養器は自分自身！？体内培養による組織作製	佐藤 康史	131
ペリプラズムにおける代謝工学	片岡 尚也	132
細胞内のワンチーム？：相分離生物学	吉澤 拓也	133
ジッってどんなお酒？～歴史から最近の動向まで～	長船 行雄	134
< 第98巻 第2号 >		
ポリエチレンテレフタレート (PET) は生分解性？	松本 拓也	79
バイオ分野に活用されるAI技術	清川 達則	80
光エネルギーによって駆動する生体触媒反応	本田 裕樹	81
レドックスを視る	若林 憲一	82
醤油や味噌に含まれるエリスリトールは誰が作っているのか	吉川 潤 (※吉=つちよし)	83
< 第98巻 第1号 >		
マイクロバイーム解析手法の最適化とMock community	三浦 隆匡	28
骨格筋の幹細胞は働き者？怠け者？	鈴木 貴弘	29
家畜の腸を整える～飼料用酵素の新たな挑戦～	寺本 寛	30
単なる細胞壁ではないβグルカン	宮川 淳	31
酒造好適米の特徴とその品種特性	玉田 佳大	32
存在感まで薄い？平板動物	塙 宗継	33

[▶このページのTopへ](#)

| [第97巻 \(2019\)](#) | [第96巻 \(2018\)](#) | [第95巻 \(2017\)](#) | [第94巻 \(2016\)](#) |

⇒ [過去号掲載記事 \(記事種別\) 一覧へ](#)

⇒ [生物工学会誌Topへ](#)